

2011年1月20日

## AGCがスマートフォン・タブレットPC・テレビ用カバーガラス市場に本格参入 化学強化用ガラス「Dragontrail™」を全世界のメーカー向けに販売開始

**AGC** 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、スマートフォン、タブレットPC、テレビなどの電子機器用カバーガラスの急激な需要増加に応えるため、化学強化用\*ガラス「Dragontrail™（ドラゴントレイル）」の販売を全世界で開始します。2012年には、電子機器用化学強化カバーガラス市場において、売上高300億円以上を目指します。

近年、世界で急速に普及が進んでいるスマートフォンやタブレットPCは、機器の表面の大部分をタッチパネルが占めるデザインが主流となっています。これらのモバイル端末は、直接画面に触れて操作することに加え、持ち歩き時の落下、ポケットやカバンの中での圧迫など、外部からの衝撃や擦れから保護する必要があります。しかし、保護用のカバー材として一般的に用いられている、ソーダライムガラスでは強度が、樹脂では耐傷性や質感が課題となっています。

AGCは、こうした課題を解決すべく、既に市場実績のある化学強化用ガラスをもとにDragontrailを開発しました。Dragontrailはソーダライムガラスの6倍の強度に加え、樹脂では得られない優れた耐傷性と高い質感を有しています。さらに、鉛、ヒ素、アンチモンを一切使用しておらず、環境にやさしい素材です。

Dragontrailは、AGCがTF T用ガラス基板等の製造により培った電子用特殊ガラス製造技術を駆使し、生産効率が高いフロート法で製造することにより、今後も需要が増加する全世界のモバイル端末向けのカバーガラスとして安定供給が可能です。また、今後増加が見込まれるテレビ用カバーガラスの需要にも積極的に応えていきます。

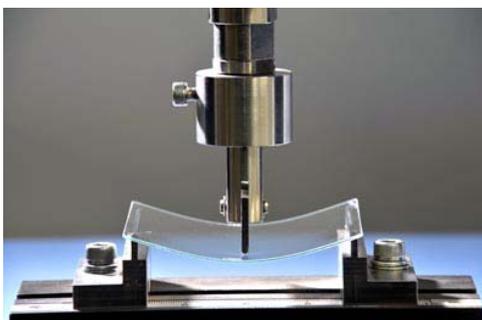
AGCは経営方針 *Grow Beyond* で掲げた「新たな成長基盤の構築」の実現に向け、重要な戦略製品の一つとしてDragontrailを位置付け、拡販と新たな用途の開拓に努めます。

- 化学強化：ガラス素板を薬品に浸すことで表層を化学的に強化する技術

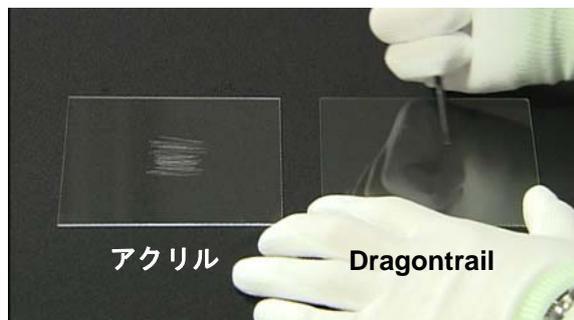
◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC**旭硝子(株)広報・IR 室長 上田 敏裕  
(担当：戸張・若杉 TEL：03-3218-5509、E-mail：info-pr@agc.com)

<参考資料>

### 【Dragontrailガラス】



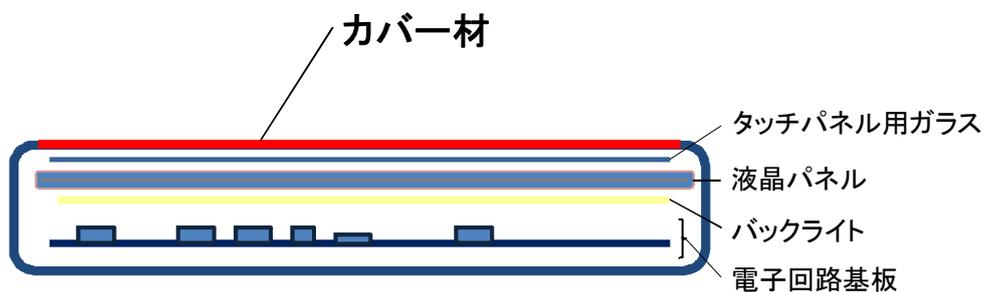
強度試験  
(3点曲げ試験：ガラス板厚1.1mm)



耐傷性試験  
(アクリル樹脂との比較)

### 【タッチパネル液晶ディスプレイの構造】

Dragontrailは表面のカバー材に適したガラスです。



### 【Dragontrailガラスの供給可能板厚・サイズ】

- 板厚
  - ・0.5～5.0mm以上まで幅広い板厚を生産可能
- サイズ
  - ・供給サイズは要望に応じて対応可能